安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制
本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止
本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止
パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。
特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。

電源プラグを抜く
液体や異物が内部に入ったら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止
風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

強制
小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

強制
電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

電源プラグを抜く
煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止
濡れた手で本製品に触れないでください。
パソコンおよび周辺機器の電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く
本製品の取り付け/取り外しをするときは、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け/取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

⚠ 注意

強制
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は､本製品を破損､またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

禁止
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください｡本製品の故障の原因となります。

禁止
ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納用機器へのアクセス中は、パソコンや周辺機器の電源をOFFにしたり、リセットしないでください。
データを消失・破損する恐れがあります。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制
本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制
ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（MOディスク、フロッピーディスクなど）にバックアップしてください。
とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナル更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失・破損する恐れがあります。
・誤った使い方をしたとき　・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき　・故障、修理のとき
・パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
・長時間使っていなかったために電池が自然放電したとき　・天災による被害を受けたとき
上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

禁止
次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
・強い磁界、静電気が発生するところ
・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
・ほこりの多いところ　→故障の原因となります。
・振動が発生するところ　→けが、故障、破損の原因となります。
・平らでないところ　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
・直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
・火気の周辺、または熱気のこもるところ　→故障や変形の原因となります。
・漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

禁止
アプリケーションソフトの動作中に電源スイッチをOFFにしたり、リセットしないでください。
データを消失・破損する恐れがあります。

強制
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

本製品について
この装置は､クラスB情報技術装置です。
この装置は､家庭環境で使用することを目的としていますが､この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると､受信障害を引き起こすことがあります｡取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について
ラジオやテレビジョン受信機(以下､テレビ)などの画面に発生するチラツキ､ゆがみがこの商品による影響と思われましたら､パソコンの電源スイッチをいったん切ってください｡電源スイッチを切ることにより､ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら､以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。
･本機と､ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
･本機と､ラジオやテレビ双方の距離を離してみる

切り取り

保　証　書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理をいたします。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社バッファロー
本社　〒457-8520　名古屋市南区柴田本通四丁目15番

お　名　前	フリガナ
ご　住　所	〒 TEL:(　　　)　　　－

製　品　名	DT-H33/PCI
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日 ※販売店様記入欄	年　月　日 ご購入日が確認できる書類（レシートなど）を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

年　月　日	サ　ー　ビ　ス　内　容	担　当

切り取り

DT-H33/PCIユーザーズマニュアル
2009年9月30日 初版発行　発行　株式会社バッファロー

DT-H33/PCI ユーザーズマニュアル

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

本製品はGガイドの電子番組表に対応しています。

G-GUIDE®

Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.またはその関連会社の日本国内における登録商標です。Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。

ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

□DT-H33/PCI(本体)............................ 1個

□ユーティリティーCD........................... 1枚
□B-CAS（ビーキャス）カード.................. 1枚
☑ユーザーズマニュアル（本紙）............. 1 枚
□ロープロファイル対応スロットカバー .... 1 個
□ロープロファイル対応スロットに取り付けてお使いになる方へ ....1 枚
□地デジが受信できないときは ....1 枚

※B-CASカードは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズから供給されたものを同梱しています。本製品の修理をご依頼いただく際は、製品と一緒に付属のB-CASカードもBUFFALO修理センターへお送りください。
※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。
※ユーティリティーCDには、本製品の付属ソフトウェアやヘルプが収録されています。詳しい操作手順はヘルプをご参照ください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

ステップ2 パソコンに取り付けよう

本製品をパソコンに取り付けます。

注意
- **パソコンの電源スイッチをOFFにした直後は、パソコン内部の部品に触らないでください。**
  特にCPUやVGAチップは高温になっており、やけどをするおそれがあります。電源スイッチをOFFにして30分以上経ってから作業することをおすすめします。
- **本製品に触る前にドアノブやアルミサッシなどの身近な金属に触れ、身体の静電気を除去してください。**
- **パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。**

ロープロファイル対応スロットに取り付けてお使いになる場合
スロットカバーをあらかじめ交換し、パソコンに取り付ける前にあらかじめB-CASカードをセットする必要があります。詳しくは、別紙「ロープロファイル対応スロットに取り付けてお使いになる方へ」をご参照ください。

1. **パソコン→周辺機器の順に電源スイッチをOFFにし、電源ケーブルをコンセントから抜きます。**
2. **パソコン本体からケーブル類とカバーを取り外します。**
   パソコン本体のマニュアルを参照してください。
3. **空いているPCIバススロットカバーを取り外します。**
   PCIバススロットの位置は、パソコン本体のマニュアルで確認してください。取り外したネジは本製品を固定するときに使用します。紛失しないように注意してください。
4. **本製品をPCIバススロットのコネクターに差し込みます。**
   空いているPCIバススロットなら、どこに差し込んでもかまいません。

PCIバススロットのコネクター

本製品の端子部がPCIバススロットのコネクターに完全に挿入されるまで、しっかりと差し込んでください。

5. **手順 ❸ で取り外したネジで本製品を固定します。**
6. **パソコン本体にケーブル類とカバーを取り付けます。**
   パソコン本体のマニュアルを参照してください。
7. **電源ケーブルをコンセントに差し込みます。**

右上へつづく

ステップ3 アンテナを取り付けよう

次のように地上デジタル放送対応のアンテナと接続してください。
壁のアンテナ端子と接続するケーブルは、本製品に付属しておりません。市販のケーブルをお使いください。

注意
- アンテナケーブルを壁のアンテナ端子に接続できない場合や、壁にアンテナ端子がない（アンテナケーブルが壁からでている）場合は、別途変換アダプター等をご用意ください。
- すでに壁のアンテナ端子とテレビを接続している場合は、市販のアンテナ分配器をご利用ください。アンテナ分配器を利用すると、本製品とテレビのどちらも接続できるようになります。

- 地上デジタル放送は、2003年12月から開始され、各都道府県の県庁所在地は、2006年末までに放送が開始されました。今後も受信エリアは順次拡大される予定です。
- お住まいの地域ので地上デジタル放送が受信できない場合視聴できません。

ステップ4 B-CASカードをセットしよう

デジタル放送を視聴・録画するには、本製品に付属のB-CASカードをセットする必要があります。必ず次のようにセットしてください。

B-CASカードの向きを確認し、水平にして奥までしっかり差し込んでください。

<前面から見た図>

※ロープロファイル対応スロットに取り付けてお使いになる場合、パソコンに取り付ける前にあらかじめB-CASカードをセットする必要があります。詳しくは、別紙「ロープロファイル対応スロットに取り付けてお使いになる方へ」をご参照ください。

※図は本製品のアンテナ入力端子が左側にある場合の例です。パソコンによって、本製品を取り付ける向きが異なりますのでご注意ください。

注意

【 B-CASカードの取り扱い上のご注意 】
- B-CASカードをセットするときは、向きに注意して確実に差し込んでください。またB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- 本製品使用中は、B-CASカードに触れたり、抜き差ししたりしないでください。
- B-CASカードのIC金属端子には手を触れないでください。
- B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
- B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしなでください。
- B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手で触らないでください。
- B-CASカードを分解、加工をしないでください。

【 B-CASカード保管の際の注意 】
付属のB-CASカードは、デジタル放送を視聴していただくためのカードです。万が一、破損や紛失などした場合は、下記のB-CASカスタマーセンターへご連絡ください。
破損や紛失がお客様の原因で発生した場合は、再発行費用が請求されます。あらかじめご了承ください。
また、第三者がお客様のカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はお客様に請求されますので保管をする際にはご注意ください。

<B-CASカードのお問合せ先>
株式会社 ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター
TEL：0570-000-250　（受付時間：10：00～20：00）

次のページへつづく

前ページからのつづき

ステップ5 インストールしよう

本製品のドライバーや付属のソフトウェアをインストールします。
以下の手順でインストールしてください。

❶ 周辺機器→パソコンの順に電源をONにします。

注意
コンピューターの管理者権限があるユーザー名でログインしてください。それ以外のユーザー名では正常にインストールできません。

❷ Windows 7/ Vistaをお使いの場合

「新しいハードウェアが見つかりました」画面が表示されたら、[このデバイスについて再確認は不要です] をクリックします。

※Windows 7では「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい]をクリックしてください。Windows Vistaでは「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。

Windows XPをお使いの場合

①「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、[いいえ、今回は接続しません] を選択し、[次へ] をクリックします。

②インストール方法を選択する画面が表示されたら、[ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）] を選択し、[次へ] をクリックします。

③「このハードウェアをインストールできません」画面が表示されます。[完了] をクリックします。

※ピーキャストナビゲータでドライバーをインストールするので、ここでは「インストールできません」と表示されます。

❸ ユーティリティーCDをパソコンにセットします。ピーキャストナビゲータが起動します。

※Windows 7/ Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[PCastNavi.exeの実行]をクリックしてください。また、Windows 7では「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい]をクリックしてください。Windows Vistaでは「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。

❹

「かんたんスタート」をクリックします。

メモ
この画面が表示されないときは、ユーティリティーCD内の「PCastNavi.exe」をダブルクリックしてください。

❺ [DT-H33/PCI]をクリックします。

❻ 画面の指示に従って、ドライバー → PCastTV3 の順にインストールします。

❼「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックして、パソコンを再起動します。

❽ デスクトップ画面の[PCastTVの初期設定]アイコン（PCastTVの初期設定）をダブルクリックします。

❾ 画面の指示にしたがって、お住まいの郵便番号・地域の設定、チャンネルの検索、G-Guide番組表の更新時刻を設定します。

※チャンネル取得には、数分〜数十分かかります。

以上で取り付けとソフトウェアのインストールは完了です。

メモ
ドライバーをインストールすると、[デバイスマネージャ] に本製品が次のように登録されます。
[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]
•BUFFALO DT-H33/PCI Video Capture
※ [デバイスマネージャ] は、次の方法で表示できます。
[マイコンピュータ(またはコンピュータ)] を右クリック→ [管理] をクリック→ [デバイスマネージャ] をクリックします。
※登録された本製品のアイコンに「!」が付いている場合は、インストールに失敗しています。付属 CD のピーキャストナビゲータで [ソフトウェアの追加と削除] -[ソフトウェアの削除]-[DT-H33 シリーズドライバー] を選択し、[削除開始] を行った後、再度インストールを行ってください。

※本製品を使用するには、パソコンにスピーカーが接続されている必要があります(USB接続のサウンド機能およびBluetoothなどのデジタルオーディオ機器は非対応です)。

以上で本製品がパソコンに認識され、セットアップ完了です。

右上へつづく

ステップ6 パソコンでテレビを楽しもう

PCastTV3を使ってテレビを見たり、録画や再生をしてみましょう。

■ PCastTV3の起動と終了

デスクトップ画面の（PCastTV3）アイコンをダブルクリックすることで起動できます。

※[スタート]－[（すべての）プログラム]－[BUFFALO]－[PCastTV3]－[PCastTV 3]を選択することでも起動することができます。

終了する場合は、PCastTV3画面右上の ✕ をクリックしてください。

■ PCastTV3の画面

操作パネルの各ボタン操作

PCastTV3での各ボタン操作は次の通りです。

ボタン	内容
番組表	Gガイドによる電子番組表を表示します。
録画番組	録画した番組の一覧を表示します。
予約一覧	予約している番組一覧を表示します。
dデータ	視聴している番組のデータ放送を表示します。
字幕表示	字幕放送対応の番組を視聴の場合、字幕の表示/非表示を切り替えます。
番組情報	視聴している番組の情報を表示します。
CH ▽△	表示しているチャンネルを変更します。
	録画を開始します。録画中は、録画停止となります。
	タイムシフト再生を開始/一時停止します。
	録画した番組の再生を停止します。
	録画した番組を再生します。再生中は、一時停止となります。
	録画した番組の再生時に早送りをします。
	録画した番組の再生時に巻き戻しをします。
	前へスキップします。スキップする時間は設定画面にて15秒、30秒から選択できます。
	クリックすると消音します。もう一度クリックすると消音を解除します。
	音量を調節します。
	シークバーをドラッグ＆ドロップすることで、再生位置を任意に変更できます。
TV 14:10:20 Ch：xxx（チャンネル名）xxxxxx「番組名」xxxxxxxx	チャンネル名、番組名または録画番組名、時刻または再生時間を表示します。

※設定画面は、PCastTV3の画面を右クリックし、表示されたメニューから[設定]をクリックすると表示されます。

タスクトレイにあるアイコンからの操作

PCastTV3のアイコンから次の操作をすることができます。

PCastTVを起動する
iCommandの設定
予約一覧を表示する
Webブラウザ(番組表)開く
番組表の更新
終了
14:08
2009/09/02

[PCastTVを起動する]をクリックすると、PCastTV3を起動します(既に起動しているときは選択できません)。

[iCommandの設定]をクリックすると、iCommandの設定画面が表示されます。

[予約一覧を表示する]をクリックすると、サブウィンドウの番組表/予約一覧が表示されます。

[Webブラウザ(番組表)開く]をクリックすると、インターネットの番組表を表示します。

[番組表の更新]をクリックすると、番組表を更新します(既にPCastTV3が起動しているときは選択できません)。

[終了]クリックすると、PCastTV3のタスクトレイアプリケーションを終了します。

PCast TV3の詳しい使い方については、「PCast TV 3ヘルプ」をご参照ください。

画面で見るマニュアルの読み方 「PCastTV3 ヘルプ」

付属ソフトウェアの使用方法や注意事項などは、ソフトウェアのヘルプを参照してください。ヘルプは次の手順で見ることができます。

ヘルプの表示方法
[スタート]－[（すべての）プログラム]－[BUFFALO]－[PCastTV3]－[PCastTV3 ヘルプ]を選択します。

ヘルプの内容
「番組視聴手順」「録画予約手順」「録画番組視聴手順」「困ったときは」「用語集」など

アンインストール

本製品に付属のソフトウェアが不要になったときは、次の手順でアンインストールします。

付属CDのピーキャストナビゲータで[ソフトウェアの追加と削除]-[ソフトウェアの削除]-[DT-H33シリーズドライバー]および[PCastTV3]を選択し、[削除開始]をクリックしてください。

制限事項

本製品には次の制限事項があります。

●放送の録画データは、著作権保護のために暗号化されています。そのため録画した番組を再生するには、本製品(録画時に使用したチューナー)をあらかじめパソコンに接続しておく必要があります。また録画時と同じドライブ名、フォルダー名でないと再生することができません。

●書き込み動作確認済みのBD/DVDドライブについては、弊社ホームページ(buffalo.jp)にてご確認ください。

●BD/DVDメディアへの書き込みに使用される本製品のAACS/CPRM鍵の期限は初回出荷から5年です。期限を超えた製品では鍵が無効化され、BD/DVDメディアへ書き込みすることができません。

●地デジ映像の画面出力対応表

グラフィック仕様		ディスプレイ仕様 HDCP対応 DVI接続	HDCP対応 アナログRGB接続	HDCP非対応 DVI接続	HDCP非対応 アナログRGB接続	一体型PC 内部接続
HDCP対応	COPP対応	○	△※	×	△※	○
HDCP対応	COPP非対応	×	×	×	×	×
HDCP非対応	COPP対応	×	△※	×	△※	○
HDCP非対応	COPP非対応	×	×	×	×	×

○・・・ハイビジョン視聴対応
△※・・52万画素以下に制限して表示可能
×・・・使用できません

※上の表は、著作権保護されている地デジ映像を画面に出力できる組み合わせを示したものです。表中の組み合わせを満たしている場合でも、パソコンの再生能力の問題からご視聴いただけないことがあります。
※著作権保護に対応するには、パソコン本体のグラフィックドライバーを最新にしてください。
※マルチディスプレイには対応しておりません。

地上デジタルテレビ放送の視聴について
○地上デジタルテレビ放送は、アナログ放送とは異なる方式のため、従来の環境ではご覧いただけない場合があります。ご利用前に受信可能な環境かご確認ください。
○電波の受信状態が不安定な場合、映像が途切れたりブロックノイズが現れることがあります。
詳しくは「社団法人 デジタル放送推進協会(Dpa)"地デジを見るには"をご覧ください。
http://www.dpa.or.jp/

困ったときは

以下のような症状が起きたときは、次の対処方法をお試しください。

●「HDCP非対応のグラフィックカードまたはディスプレイにパソコンが接続されています。」と表示され視聴できません。

上記の制限事項中「地デジ映像の画面出力対応表」に記載のようにHDCP、COPPの対応をご確認ください。ご使用のパソコンのグラフィックがCOPPに対応していない場合は、グラフィックドライバーのアップデートをすることで、COPPに対応することがあります。

タスクトレイに常駐している他のソフトウェアを終了または停止し、PCastTV3のみで動作を確認してください。

●「受信レベルが低下しているため正常に映像／音声を表示できません。」と表示され視聴できません。

受信レベルが16dB以下になった場合に表示されます。受信レベルは、PCastTV3のビデオ画面を右クリックし、表示されたメニューから[受信レベルを表示する]で確認できます。

アンテナの向きを調整し受信レベルを20dB以上にしてください。アンテナケーブルを分岐している場合は、分岐せずに接続してお試しください。またはアンテナケーブルに市販のブースターを接続してお使いください。

●音声は出力されますが映像が表示されません。

PCastTV3およびドライバーを一度アンインストールして、再度インストールしてください。お使いのグラフィックボードのドライバーがあ古い場合は、最新のバージョンへアップデートしてください。本製品の他に接続している機器がある場合は、取り外して本製品のみ接続してお試しください。

バッファローホームページ(buffalo.jp)トップの検索ウィンドウに半角で「**8007**」と入力し、検索ボタンをクリックすると、よくある質問を表示します。困ったときにご参照ください。
8007 検索

製品仕様

最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

項目		仕様
インターフェース		PCI Rev.2.3準拠
受信ch		UHF：13〜62ch、 VHF：1〜12ch CATV：C13〜C63(パススルー方式に対応)
TV音声		ステレオ/2ヶ国語
アンテナ入力		F型コネクター
録画映像の著作権保護		AES128bit
電源		PCIバススロット電源（3.3V、5V）
消費電力		最大3W以下
電源管理		ACPI（S3）対応
外形寸法		出荷時の状態(ハーフサイズスロットカバー装着時)：86×119.9mm ロープロファイル対応スロットカバー装着時：64×119.9mm
重量		約75g（ハーフサイズスロットカバー装着時）
動作環境		温度：0〜40℃　湿度：20%〜85%（結露なきこと）
対応機種	CPU	データ放送を表示する場合：Dual Core以上の性能を持つCPU データ放送を表示しない場合：Celeron D 3.02GHz同等以上
	メモリー	Windows 7/ Vista 1GB以上、Windows XP 756MB以上 ※1GBまたは756MBでお使いのときは、他のアプリケーションは全て終了してください。
	ハードディスク	付属ソフトウェアのインストールに約60MBの空き容量が必要です。 録画する場合は、録画データの保存用に別途空き容量が必要です。 ※BD/DVDメディアに書き込みをする場合、別途書き込みをするファイルと同等の空き容量が必要です。
	グラフィックカード	COPPに対応しているドライバーが使用可能なこと。 DVI接続の場合は、HDCP対応必須。 PCI Express対応のグラフィックボードを推奨。
	ディスプレイ	解像度：1024×768以上 DVI接続：HDCPにディスプレイ/グラフィックカードが対応していること D-Sub接続：表示可能(表示映像が52万画素以下に制限) ※マルチディスプレイには非対応です。
	サウンド	アナログ出力を搭載し、Direct Soundに対応しているサウンドカード ※USB接続スピーカーおよびデジタル出力のオーディオ機器、S/PDIFは非対応です。
	対応パソコン	PCIバス（Rev.2.3準拠）搭載した DOS/V機（OADG仕様） ※ Intel 915以降または同等のチップセットを搭載していること。
	対応OS	Windows 7(32bit、64bit)、 Windows Vista ServicePack1以降(32bit、64bit)、 Windows XP ServicePack2以降

※パソコン環境や接続インターフェースによってはコマ落ち/音飛びなどが発生することがあります。
※本製品は双方向サービスには対応しておりません。
※本ソフトウェアはiCommand 技術に準拠しています。
※この製品は"Embedded Memory with Playback and Recording Function System"(以下 "EMPR") 規格に準拠して製造されています。コンテンツ保護方式として "MagicGate Type-R for Secure Video for EMPR" を利用しています。

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■ 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
■ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■ 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■ 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

切り取り

保 証 契 約 約 款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条(定義)
1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条(無償保証)
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類(レシートなど)が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条(修理)
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 製品の故障が疑われる場合、各製品添付のマニュアルに記載の弊社サポートセンターへご連絡いただくか、同記載の修理ホームページにて修理をお申込ください。その際、弊社から製品の送付先をご案内いたします。ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。また、送料は送付元負担とさせていただきます。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条(免責事項)
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条(有効範囲)
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

切り取り